

ひこざ便 No.80

2026・9月特定非営利活動法人無料塾ひこざ

愛された記憶の微粒子

再婚した後の子どもが父親に馴染まず「本当の親ではない」と言われて殺してしまった事件、失業した父親が家族の将来を悲観して二人の子どもを殺してしまった事件など悲しい報道が続きます。その子どもたちはその短い人生をどんな気持ちで生きたのか？重い気持ちに覆われます。

俳優の大竹しのぶさんが新聞の小さなコラムに載せていた文章です。「生前、新藤兼人監督が『愛された記憶は微粒子のように残るものです』とおっしゃっていたのを思い出します。」

新聞の投稿欄にも、いわゆる小さな親切・・・道案内をしてもらった、荷物の移動を助けてもらった、席を譲ってもらったなどの記事がよく載ります。その小さな親切はその事実で終わるのではなく、親切を受けた人の社会や人間関係を見る眼を明るくものにしているのではないのでしょうか。

無料塾ひこざにも、火曜日、金曜日には早くから来て掃除、会場の整備、学習用具の準備、軽食の準備、塾生への連絡・・・など多く作業が行われます。時間が始まれば40数人の小・中学生の学習の支援に多くの大学生「ひこざらす」があたります。しかし大学生と小中学生が一对一で向き合って話し合ううちに、父親や母親との関係、兄弟姉妹との関係、友人関係、学校など生活上の様々な問題で相談されるようになります。そこで話し合われたこと、相談にのってもらったことは塾生たちの心の記憶の微粒子となって、高校生、大学生、社会人となっても人生の励ましとなることでしょう。

理事 石川 巖

お知らせ

●「ひこざらす。」夏のレクリエーション・・・花火大会 9/15(火)・18(金) (予定)

● 休塾のお知らせ。

9月22日(火)は「国民の休日」の為ひこざはお休みです。

● 9月は大学の夏季休暇の為、学生さんも旅行や帰省など移動が多いようです。また、教育実習もこの時期にありますので、学生ボランティアの参加が減少します。通常の1対1の対応ができないことがありますのご理解ください。

ひこざライン

今月号のひこざラインでも「ひこざらす。」新入生の紹介をさせていただきます！

～新入生紹介～

1.名前 2.学部、学科 3.出身、地元自慢 4.好きな○○ 5.ひとことコメント

1.森井聖奈（もりい せいな）

2.教育学部臨床教育実践学専修

3.「埼玉のヘソ」と呼ばれる東松山市に住んでいます。埼玉県こども動物自然公園があります。
かわいい笑顔で癒されるクオッカに会えるのは日本でここだけです！

4.好きなじゃがいもはインカのめざめです。鮮やかな黄色と強い甘みが特徴です。カルビー
のポテトチップス食べてください。

5.火曜日の早い時間にしかいないのでなかなか皆さんに会えませんが仲良くしてください！
よろしくお願いします！

1.宮地玲菜（みやち れな）

2.教養学部、教養学科

3.群馬県桐生市出身

3日間で約48万人～50万人規模の桐生八木節祭りがあります！ ✨

4.好きなアーティスト→aiko,SHISHAMO,SaucyDog

5.大好きなひこざと生徒さん、そしてメンバーとともにたのしく活動したいと思っています！
これからよろしくお願いします 🙌

1.安部滉翔（あべ ひろと）

2.教育学部社会専修

3.山形県南陽市 市長がラーメン好きすぎて市役所にラーメン課があります。ラーメンも果物
も温泉も楽しめる南陽市に来てね。

4.好きなアーティスト NiziU

5.みんなと一緒に楽しく学べたら嬉しいです！！たくさん話しかけてください！

1.佐々木 優莉（ささき ゆり）

2.教育学部 国語専修

3.埼玉県ふじみ野市 マスコットキャラクターの「ふじみん」がかわいいです！

4.好きなアーティスト→MAZZEL

5.今は火曜日しか行けていないのですが、みなさんと仲良くなりたいです！話すのが大好き
なので、気軽に話しかけてください💖これからよろしくお願いします！



みんなの広場



私は小学校から無料じゅくひこぎへ行くとちゅう、公園でなにやらおかしを食べていた女の子たちを見つけた。だが、すぐに目をみはった。なぜならぎん色の包そう紙のポテトチップスだったからだ。私は昨日のニュースを思い出した。たしかにインク代値上がりの話はしていたが自分の好きなポテトチップスまで色がきえるとは。しかもポテトチップスのイメージキャラクターもきえていた。そのことをひこぎのじゅくせいに話したら、「おれも見たよ。しかもそのキャラクターがいたところが色がなくなっていてそこに絵を書いたりするんだよ。」って言っていた。私は、「なるほど。インクが使えないなら、おもしろくすればかってもらいやすくなる。なかなかの工夫だ。」と思ったが、「めずらしいから写真だけとってかわない人もいるそうだよ。」という言葉聞き、「写真だけとってかわないのは禁止みたいなはりがみでもはっといたらいいのにな。」とも思った。

(塾生 5 年生)



今回の「みんなの広場」は初めて塾生の小学生がひこぎで話したことを大学生スタッフと一緒に作文にしてくれました。大人では気が付かない、子どもならではの感性ですね。ちなみにこの写真は購入後撮影しました・・・ 投稿ありがとう。

(ひこぎ便担当者 M)

面談の様子から

ひこざでは年1回 保護者の方と学習支援の担当大学生、ひこざスタッフの3者で面談を実施しています。今回も4月以前に入塾された塾生に対してご案内を差し上げ日程調整をしています。保護者の皆様にはお忙しい夕方の時間に来ていただきありがとうございます。塾生のひこざでの様子をお知らせしたり、お家での様子をお聞きしています。塾生の様子をお聞きすると「・・・なんだそうなんですね～」と違った一面が見えてきます。また保護者の方からも、「こんな学生さんが待ってくれるんですね・・・。安心しました。」と云って頂く事が多いです。ひこざのシンボルマークは「四葉のクローバー」葉っぱの1枚1枚がそれぞれ「こども」「保護者」「ひこざらす。」「地元の支援者」でありこの4者でひこざは作られています。誰かが一方的に管理し指示する関係ではなく、ともに意見を出し合ってその時その時のひこざがつくられます。「まずはこどもに聞いてみよう」がひこざの合言葉。学習のやり方や居心地のよい場所づくりも相談しながら進めます。

どうぞこれからもよろしくお願いします。（ひこざ 森本）



一般財団法人 TAKIGAWA-PHILAN

コープみらい財団
「くらしと地域づくり助成」

上記団体の助成金にてご支援いただいています。ありがとうございます。

編集後記

秋の訪れとともに、2026年度も半分が過ぎようとしています。秋には、「スポーツの秋」「食欲の秋」「読書の秋」など様々な楽しみがありますが、忘れてはならないのが「防災」への意識です。近年は自然災害が多く、7月には熊本を震源とする地震が発生しました。9月1日は「防災の日」です。ぜひこの機会に避難場所や防災バックの確認を行ってみてはいかがでしょうか。日頃の小さな備えが、大きな安心につながります。

（ひこざらす。古川）

無料塾「ひこざ」：〒338-0825 さいたま市桜区下大久保816（埼玉大学前）
Tel・fax：048-628-3932

（火・金の16:00～20:00のみ）
Mail：info@hikoza2014.com
HP：www.hikoza2014.com
ホームページQR

新ホームページ

